

# 中国語の「的(de)」と日本語の「の」の対応と非対応

孫 淑 華\*

## Correspondence and un—corresponding about “de” in Chinese and “no” in Japanese

Shuhua Sun\*

### I はじめに

中国語の「的(de)」も日本語の「の」も連体修飾語の後において、連体修飾語フレーズとなる働きがある。日本語に接し初めの時、先生に連体修飾語の場合、中国語の「的(de)」は日本語の「の」に対応することを教わったり、自分が日本人に中国語を教える時、日本語の「の」は中国語の「的(de)」に訳したらいいということを述べたりしたことがあるかもしれない。実はそれは不適切なことである。いろいろな資料や参考書を調べ、すべて対応とか対応ではないとかというわけではないのがはっきり分かった。つまり対応の場合もあるし、対応ではない場合もある。例えば中国語で文章を書いたり、会話したりする時、「的(de)」を使うが、日本語に訳す時、「の」にならないことはしばしばある。その代わりに中国語で「的(de)」を使わないが、日本語に訳す時、「の」を付けなければならない場合もある。次は調べたことを整理し帰納し、連体修飾語としての中国語の「的(de)」と日本語の「の」のそれぞれの主な用法をはっきりさせた後、両者の関係について述べたい。

### II 連体修飾語としての中国語の「的(de)」と日本語の「の」それぞれの主な用法

#### 一、 連体修飾語としての中国語の「的(de)」の主な用法

---

\* 大学教育総合センター

- 1、連体修飾語の後ろに付け、連体修飾語と中心語の関係は所有、或いは事物の性質、属性、範囲などを限定する。

去北京的飞机            北京行きの飛行機  
 对这个问题的看法      この問題に対する見方  
 朋友给我的礼物        友達が私にくれたプレゼント  
 已经站起来的人们      既に立ち上がった人民

- 2、連体修飾語の後ろに付け、連体修飾語と中心語の関係は領属関係を表す。

田中的家            田中さんのお宅  
 我的书            私の本  
 他们的问题        彼らの問題  
 妈妈的女儿        お母さんの娘

- 3、連体修飾語の後ろに付け、連体修飾語は人名又は人称名詞で中心語が職務又は身分を指す名詞の時、その人がある職務についている、又はある身分であることを示す。

今天开会时你的主席。      今日の会議は君が議長だ  
 谁的介绍人。            誰が紹介者ですか。

- 4、連体修飾語の後ろに付け、被修飾語を描写する。

幸福的生活            幸せな生活  
 愁眉苦脸的样子        心配そうな様子  
 呼呼的风声            ピューピューという風の音

- 5、連体修飾語の後ろに付け、連体修飾語は人を指す名詞又は人称名詞で、中心語が前の動詞と合わせて、一つの意味を表す時、その人がその動作の対象であることを表す。

请我的客。            私を招待してくれる。  
 开他的玩笑。        彼に冗談を言う。

## 二、連体修飾語としての日本語の「の」の主な用法

- 1、体言と体言を結びつけ、所有所属を表す。

兄の本            哥哥的书  
 私の家            我的家

- 2、体言と体言を結びつけ、所在を表す。

駅前<sup>の</sup>店            车站前<sup>的</sup>商店  
 コップ<sup>の</sup>水          杯子里<sup>的</sup>水

- 3、体言と体言を結びつけ、材料、属性を表す。

皮<sup>の</sup>かばん          皮包  
 縞<sup>の</sup>ズボン        格裤子

- 4、体言と体言を結びつけ、内容、分野を表す。

日本語<sup>の</sup>先生            日语老师  
 音楽<sup>の</sup>都ウイーン      音乐之都维也纳

- 5、体言と体言を結びつけ、時間、数量、場所などを表す。

100 円の切手を 5 枚ください。 请给我买 5 张 100 日元的邮票。

午後 3 時限の授業 下午第 3 节课。

たくさんのおもちゃ 很多玩具。

中国の友人 中国朋友。

### III 両者の対応の場合

対応の場合は名詞が連体修飾語となる時に集中しているので、次は詳しく分けて述べたい。

- 1、普通の名詞が連体修飾語となる場合、所有関係を表す時、両者が対応する。

图书馆的 <u>书</u>	図書館の <u>本</u>
田中 <u>的</u> 房间	田中 <u>さん</u> の部屋
张老师的 <u>讲议</u>	張先生の <u>講義</u>
爸爸的 <u>爱好</u>	お父 <u>さん</u> の趣味
朋友 <u>的</u> 护照	友 <u>達</u> のパスポート

- 2、人を指す名詞（人称名詞を除く）が連体修飾語となる時、親族関係、社会的な人間関係、所属の職場或いは団体を表す時には、中国語で「的(de)」をつけなければならない。つけないと全く違う意味になるので、十分に気をつけてほしい。それを日本語に訳すと「の」をつける必要がある。以下の例を見て、はっきりと分かると思う。

山下 <u>的</u> 老师	山下 <u>さん</u> の先生	(山下さんは先生の学生だ)
松下 <u>的</u> 公司	松下 <u>さん</u> の会社	(松下さんは会社に所属する)
小张 <u>的</u> 阿姨	張 <u>さん</u> のおばさん	(張さんとおばさんの親族の関係を表す)

次は日中語両方とも連体修飾語のシンボルとしての「的(de)」と「の」を省略したら、全く別の意味になる。

山下老师	山下先生	(先生の苗字は山下だ)
松下公司	松下会社	(会社の名前は松下ですが、松下さんに属すると言えない)
小张阿姨	張おばさん	(おばさんの苗字は張だ)

- 3、方位名詞が連体修飾語となる時、両者が対応する。

旁边 <u>的</u> 商店	隣 <u>の</u> 店
前面 <u>的</u> 路	前 <u>の</u> 道
对面 <u>的</u> 工厂	対面 <u>の</u> 工場

- 4、時間を表す名詞が連体修飾語となる時、被修飾語が時間を表す名詞ではない時、この範疇に属する。

前几天 <u>的</u> 事儿	先日 <u>の</u> 事
10 年前 <u>的</u> 大地震	10 年前 <u>の</u> 大地震
昨天晚上 <u>的</u> 聚会很热闹	夕べ <u>の</u> パーティーがとてもにぎやかだった
下星期 <u>的</u> 课	来週 <u>の</u> 講義
下午 3 点 <u>的</u> 会议	午後 3 時 <u>の</u> 会議

- 5、重さ、長さ、面積、容積などの意味を表す言葉で名詞を修飾する時、両者が対応する。

4 2 公里 <u>的</u> 马拉松	4 2 キロ <u>の</u> マラソン
---------------------	----------------------

100 平米的大房间                      100 平方メートルの大きな部屋  
 我有一个两百立升的冰箱      私は 200 リットルの冷蔵庫を持っている。  
 我买了三公斤的鸡蛋, 五公斤的鸭蛋, 十公斤的的鹌鹑蛋, 家里象个蛋铺子了。  
 私は 3 キロの鶏の卵、5 キロのアヒルの卵と 10 キロのウズラの卵を買ってしまい、家  
 の中はまるでダマゴ屋さんのようになってしまった。

#### IV 両者の非対応の場合

一、中国語で「的(de)」を使うが、日本語で表す時、「の」にならない。

1、動詞が連体修飾語となる場合 中国語では目的語を持つことのできる動詞とか、動詞フレーズなどが連体修飾語となる時には、ほとんど「的(de)」をつける必要があり、つけないと別の意味になるので、気をつけるべきである。日本語に訳すと「の」を使ったらおかしくなる。

吃的东西	食べるもの
借 <u>的</u> 钱	借りたお金
买 <u>的</u> 书籍	買った本
偷 <u>的</u> 钱包	盗んだ財布
处理完 <u>的</u> 垃圾	処理し終えたゴミ
爸爸买 <u>的</u> 礼物	お父さんが買ってくれたプレゼント

以上の中国語の例はもし「的(de)」をつけないと以下の意味になる。前の動詞の修飾の働きが無くなり、その代わりに、修飾された名詞或いは名詞フレーズは動詞の目的語になる。

吃东西	ものを食べる
借钱	お金を借りる
买书籍	本を買う
偷钱包	財布を盗む
处理完垃圾	ゴミを処理し終えた
爸爸买礼物	お父さんがプレゼントを買う

2、形容詞が連体修飾語となる場合 中国語では形容詞が連体修飾語となる場合、二音節形容詞、重ね型の形容詞、形容詞フレーズなどが連体修飾語となる時、「的(de)」を使わなければならないが、日本語に訳すと絶対「の」を使わない。こういう時、一部は日本語の「イ型形容詞」の連体修飾形を使い、一部は「ナ型形容詞」の連体修飾形になる。

红彤彤 <u>的</u> 太阳	真っ赤 <u>な</u> 太陽
干干净净 <u>的</u> 房间	とても清潔 <u>な</u> 部屋
十分有意思 <u>的</u> 电影	非常に面白い映画
可爱而美丽 <u>的</u> 姑娘	可愛くてきれい <u>な</u> 娘
不好 <u>的</u> 消息	悪いニュース
闷热 <u>的</u> 天气	蒸し暑い天気

3、数量詞の重ね型が連体修飾語となる場合は中国語の「的(de)」を日本語に訳す時、普通は「の」にならずに、対応の副詞になる。

桌子上摆满了一碟一碟的山珍海味。

テーブルの上の一皿一皿に山海の珍味がたくさん並べられている。

一座座的工厂都建起来了。

次から次に工場が建ち上がってきている。

学生们一个一个的举手回答问题。

学生は一人ずつ手を上げて、質問に答える。

二、 中国語で「的(de)」を使わないが、日本語に訳す時、「の」を付けなければならない。

### 1、名詞が連体修飾語となる場合

(1)、 人称名詞が連体修飾語となる時、親族関係、社会的な人間関係、所属の職場或いは団体を表す時には、中国語では「的(de)」をつけても、つけなくてもよいが、普通はつけない。つけたら語気が強めのニュアンスになる。日本語に訳すと「の」を使わなければならない。

我爸爸	私 <u>の</u> お父さん
他们老师	彼ら <u>の</u> 先生
你们村子	あなたたち <u>の</u> 村
他们公司	彼ら <u>の</u> 会社

(2)、 前の名詞が後ろの名詞の性質を表す時、中国語で普通は「的(de)」を使わないが、日本語で表す時、「の」を入れるのは常識である。

船票	船 <u>の</u> チケット
汉语书	中国語 <u>の</u> 本
日本朋友	日本人 <u>の</u> 友達
什么书	何 <u>の</u> 本

(3)、 方位を表す名詞が連体修飾語の修飾を受ける時には、強調、対比の場合を除いて、中国語で「的(de)」を使わないが、日本語で表す時、「の」を入れないと、おかしい表現になる。

我前面	私 <u>の</u> 前
桌子旁边	机 <u>の</u> 傍
房间对面	部屋 <u>の</u> 向こう
田中附近	田中さん <u>の</u> 近く

(4)、 修飾語も被修飾語も時間を表す言葉の場合、中国語で両者の間に「的(de)」を入れれば、くどい表現になるが、日本語の場合は、「の」を使うことが多いと思う。

昨天晚上	昨日 <u>の</u> 夜
早上七点	朝 <u>の</u> 七時
前年冬天	一昨年 <u>の</u> 冬
后天上午	明後日 <u>の</u> 午前

2、数量を表す言葉が連体修飾語となる場合、中国語で表す時、直接に修飾するが、日本語で表現する時、「の」を使ったほうがいい。でも、動詞の前におく時、普通は「の」を使わない。

两本杂志	二冊 <u>の</u> 雑誌
五个朋友	五人 <u>の</u> 友達

一公斤牛肉      一キロの牛肉  
 350 块钱      350元のお金

3、「很少、很多、不少、不多」のような形容詞フレーズが連体修飾語となる時、中国語で「的(de)」を余り使わないが、日本語になると「の」を使うのが一般的である。

很多人      大勢の人  
 很多钱      たくさんのお金  
 不少书      多くの本  
 不少玩具    多くのおもちゃ

## V 終わり

本稿では、連体修飾語としての中国語の「的(de)」と日本語の「の」のそれぞれの使い方と対応及び非対応の関係に限って、分析し、まとめました。しかし、次のような政府文書などによく使われる言葉、例えば：

盲目的投資	盲目的投資
指導的役割	指導的 <u>の</u> 作用
科学的発展	科学的 <u>の</u> 発展
突発的公衆衛生事件	突発的 <u>の</u> 公共衛生事件
公民の合法的権利、利益	公民的合法的 <u>の</u> 権利，利益

以上の言葉の中で、中国語の「盲目、指導、科学、突発」などの言葉は形容詞として後の言葉を修飾し、被修飾語の間に「的(de)」を入れるが、日本語に訳すと、修飾の関係がなくなった、「盲目的投資、指導的役割、科学的発展観、突発的公衆衛生事件」のような一つの言葉になる場合が本稿では触れなかった。今後はこの研究を元に、更に考察を進めたいと思う。

## VI 参考文献

- 陽光俊 王聡 河野愛子 (2002) 「中国語の文法と使い方」 三修社  
 野島進 王宣 (2002) 「中国語の最初歩」 三修社  
 北京对外經濟貿易大学、北京商務印書館、小学館 (1987) 「日中辞典 (第2版)」 小学館  
 相原 茂 (1998) 「中日辞典 (第2版)」 講談社  
 中国社会科学院语言研究所 (1980) 「現代漢語小词典」 商務印書館  
 エクスプロア中国ホームページ

<http://www.nicchu.com/ct/index.php3?d=040322>

(2004年10月15日受理)